

緊急砂防事業で完成した砂防ダム



早川
(西早川地区)



長谷川
(大浜地区)



市之川上川
(市之川地区)



大保木谷川
(千野々地区)

緊急砂防事業 進捗状況

砂防ダム 4カ所完成

平成16年の台風災害で土石流などが発生し、大きな被害を受けた山間部の溪流に対して、愛媛県では砂防ダムを設置する事業を進めています。そのうち、特に危険性の高い4カ所については、県の迅速な対応によって既に砂防ダムが完成し、これからの降雨時期に備えることができています。現在、県では市内19カ所で砂防ダムの設置工事を進め、平成19年度中の完成をめざしています。

【砂防ダムとは】 砂防ダムとは、小さな溪流などに設置される土砂災害防止のための設備です。いわゆる一般のダムとは異なり、発電・治水・貯水などは行わず、土石流の防止に特定したものを指します。このほかに、保安林の土砂災害防止のため設置される「治山ダム」があります。

こんなときは早めの避難を！ 土砂災害の前兆現象

がけ崩れ

- ・がけからの水が濁る
- ・がけにひびが入る
- ・小石がパラパラ落ちてくる

土石流

- ・山鳴りがする
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ・川の流れが濁り、流木が混ざり始める

地すべり

- ・地面にひび割れができる
- ・沢や井戸の水が濁る
- ・斜面から水が噴き出す

6月は 防災対策強調月間 土砂災害防止月間

1日～7日 がけ崩れ防災週間

梅雨や台風の季節を迎え、大雨による災害に備えるため、県と市では毎年この月間中、河川や道路などの土木施設や土砂災害危険箇所などのパトロールを強化し、危険個所の発見や応急工事の実施など災害の未然防止に努めています。



お問い合わせ先

- 災害復旧工事、砂防事業について
市庁舎本館 3階 災害復旧対策室 TEL0897-56-5151 内線5843
- 防災対策強調月間、土砂災害防止月間について
市庁舎別館 2階 河川課 TEL0897-56-5151 内線2772